



平成 20 年 10 月 24 日

各 位

会社名 神 鋼 電 機 株 式 会 社
 代表者名 取 締 役 社 長 安 井 強
 (コード番号 6507 東証 第一部)
 問合せ先 総務人事部 法務・広報グループ長
 小 島 茂
 (TEL 03-5473-1800)

業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 8 月 6 日(連結)および平成 20 年 5 月 15 日(個別)に公表した業績予想ならびに平成 20 年 5 月 15 日に公表した配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 修正の内容

平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日~平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	35,000	0	400	450	3.08
今回発表予想(B)	34,013	188	388	975	6.67
増減額(B-A)	987	188	12	525	-
増減率(%)	2.8	-	-	-	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	37,999	563	423	177	1.21

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,300	4,600	4,000	2,100	14.38
今回発表予想(B)	81,100	2,900	2,200	300	2.05
増減額(B-A)	6,200	1,700	1,800	2,400	-
増減率(%)	7.1	37.0	45.0	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	88,959	4,669	4,204	2,361	16.17

平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日~平成 20 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,100	60	150	230	1.57
今回発表予想(B)	26,316	27	16	636	4.35
増減額(B-A)	1,784	33	134	406	-
増減率(%)	6.3	55.0	-	-	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	29,445	646	572	16	0.11

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	69,500	4,100	3,700	2,000	13.69
今回発表予想(B)	63,500	2,500	2,000	150	1.03
増減額(B-A)	6,000	1,600	1,700	2,150	-
増減率(%)	8.6	39.0	45.9	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	70,330	4,314	3,934	2,043	13.99

(2)修正の理由

[第2四半期累計期間]

売上高は、半導体・液晶機器、プリンタの減少により前回予想を下回る見込みであります。

売上減に伴い営業利益は前回予想を下回るものの、営業外損益の改善により経常利益は前回予想を上回る見込みであります。

四半期純利益は、米国発の金融危機に端を発した金融市場の混乱等による株式相場の下落により投資有価証券評価損を特別損失として計上することから、前回予想を下回る見込みであります。

[通期]

売上高は、半導体・液晶機器、プリンタ、自動車用試験装置の減少により前回予想を大幅に下回る見込みであり、売上減に伴い営業利益、経常利益とも前回予想を下回る見込みであります。

本日公表いたしました「投資有価証券の売却に関するお知らせ」のとおり、投資有価証券売却益を特別利益として計上する一方、金融市場の混乱は現在も続いており、投資有価証券評価損を特別損失として計上することから、当期純利益は前回予想を下回る見込みであります。

なお、通期予想に織り込んだ投資有価証券評価損の計上額は、直近の株価をもとに算定しております。当社は、投資有価証券の減損処理にあたっては四半期洗替え法を採用しており、期末日の時価により特別損失の計上金額が変動、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

2. 配当予想の修正

(1)修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回予想(平成20年5月15日発表)	-	6円00銭	6円00銭
今回修正予想	-	5円00銭	5円00銭
(ご参考)前期実績(平成20年3月期)	-	6円00銭	6円00銭

(2)修正の理由

当社は、配当につきましては継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、業績、財務状況等を勘案して実施することとしております。

前述の業績予想の修正のとおり、当期の業績は当初予想を大幅に下回る見込みとなることから、期末の配当予想につきましては1株当たり5円に修正させていただきます。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以上